#### 鉄緑会 高3化学 受験科テスト 第1回 板書ノート(前期第2週実施)

# 第1問

#### 【問題文】

次の(1)~(20)の各分子・イオンの電子式および形状を、以下の指示に従って答えよ。

- ・電子式については、原則としてオクテット則を満たす形で記せ。
- ・ただし(9)の電子式については、オクテット則を満たしていない書き方も可とする。
- ・電子式は、下の記入例にならって記せ。
- ・形状については、下の選択肢(a)~(f)の中から選び、記号で答えよ。
- 答のみ記せばよい。
- (1) 硫化水素 H<sub>2</sub>S
- (4) アンモニア NH2
- (7) 二酸化硫黄 SO。
- (I0) 炭酸イオン CO<sub>2</sub><sup>2</sup>-
- (13) ホルムアルデヒド HCHO
- (16) ニトロニウムイオン NO<sub>2</sub>+
- (19) 三フッ化ホウ素 BF。

- (2) オキソニウムイオン H<sub>2</sub>O+
- (5) アンモニウムイオン NH<sub>4</sub><sup>+</sup>
- (8) 三酸化硫黄 SO。
- (II) 三塩化リン PCl<sub>2</sub>
- (I4) 亜硝酸イオン NO<sub>2</sub>
- (I7) 亜塩素酸イオン ClO<sub>2</sub>
- (20) アジ化物イオン N<sub>2</sub>

- (3) 二酸化炭素 CO。
- (6) シアン化水素 HCN
- (9) 亜硫酸イオン SO<sub>2</sub><sup>2</sup>-
- (12) オゾン O<sub>2</sub>
- (I5) 硝酸イオン NO。
- (18) 塩素酸イオン ClO<sub>3</sub>

### 【形状の選択肢】

(a) 直線形



(c) 正四面体



(e) (平面) 正三角形



(b) 折れ線形



(d) 三角錐



(f) (平面) 二等辺三角形

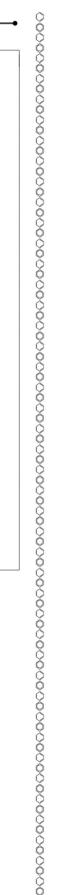


## ☆電子式の描き方 \_\_\_

- ① まずは不対電子を使って共有結合
- ② 4りになったら 配位結合 of. 茑電子構造も活用
- ※オキリ酸 a イオンは、H\*を補うと分かりやすいと

### ☆分子の形状決定 \_\_\_

- ①中心の原子から、電子対グアがいくつあるかかウント (2.3重結合も、非共有電3対も1つカウント)
- ② ① a 結果が、2…直線形、3…三角形、4…四面体 a 形
- ③ 1. 対称性ありなら "正" ←③ 共鳴構造で対称かも...? 2種の原子が男なる結合を ! 非共有電子対 は"見えない" しているように見える時は 要注意日



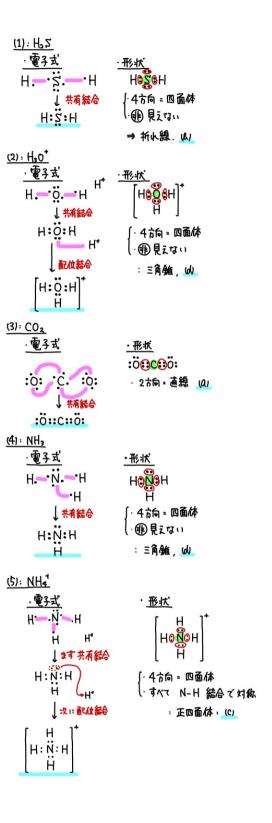
【電子式の記入例】

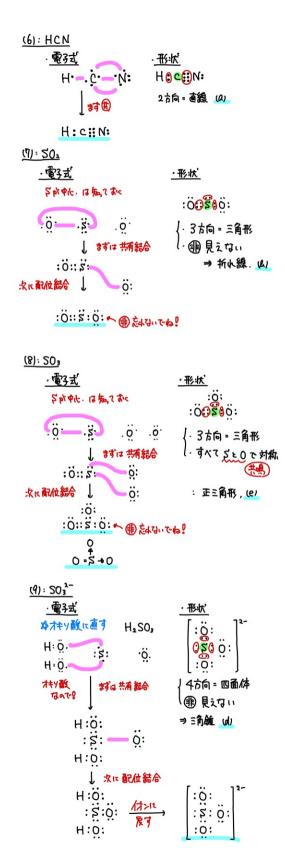
:N::N:

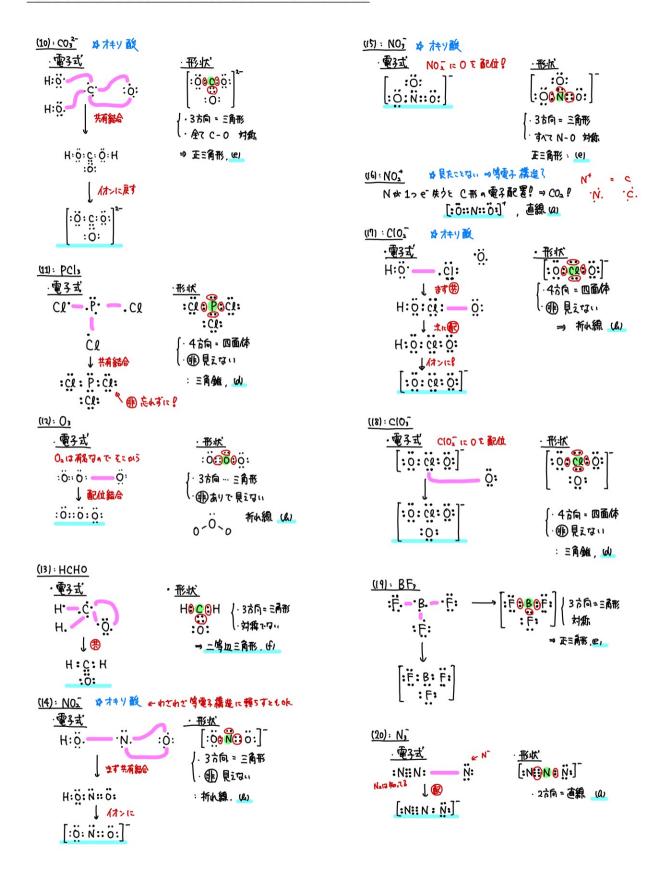
N<sub>2</sub>の電子式

:C1:O:

C1O の電子式







#### 第2問

【問題文】

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。ただし、同位体の化学的反応性は互いに等しいものとし、原子の相対質量は質量数で代用できるものとする。また、炭素は  $^{12}$ C のみ、酸素は  $^{16}$ O のみからなるものとする。

化学実験に重水素の含有率を高めた(これを濃縮という)化合物を用いることがある。ここでは、重水素の存在率を 60.0% に濃縮した(すなわち、化合物全体に含まれる水素のうち 40.0% が  $^1$ H,60.0% が  $^2$ H である)ジクロロメタン(分子式  $CH_2Cl_2$ ) $\mathbf X$  を考える。ただし、塩素については、 $^{35}Cl$  の存在率が 75.0%、 $^{37}Cl$  の存在率が 25.0% とする。

- (1) ジクロロメタン X の分子量 (平均相対質量) を有効数字 3 桁で求めよ。
- (2) ジクロロメタン X 中において、最も存在率の大きなジクロロメタン分子の相対質量と存在率 [%]を有効数字 3 桁で求めよ。
- (3) ジクロロメタン X 中のジクロロメタン分子の相対質量は何通りの値をとるか答えよ。
- (4) ジクロロメタン X 1.00 mol を十分量の酸素と反応させると、次の反応が完全に進行した。

$$CH_2Cl_2 + O_2 \longrightarrow CO_2 + 2HCl$$

この反応の生成物を重水(水素原子として <sup>2</sup>H のみを含む水)に通した後、その溶液を加熱したところ、分子量(平均相対質量) 37.48 の塩化水素が回収された。用意した重水の物質量を有効数字 3 桁で求めよ。

(1). HA原子量:  $1 \times \frac{40.0}{100} + 2 \times \frac{60.0}{100} = 1.6$  上見なせる CLA原子量:  $35 \times \frac{75.0}{100} + 37 \times \frac{25.0}{100} = 35.5$ 

お、分量 (CH2Ck2) は、12+1.6×2+35.5×2=86.2

